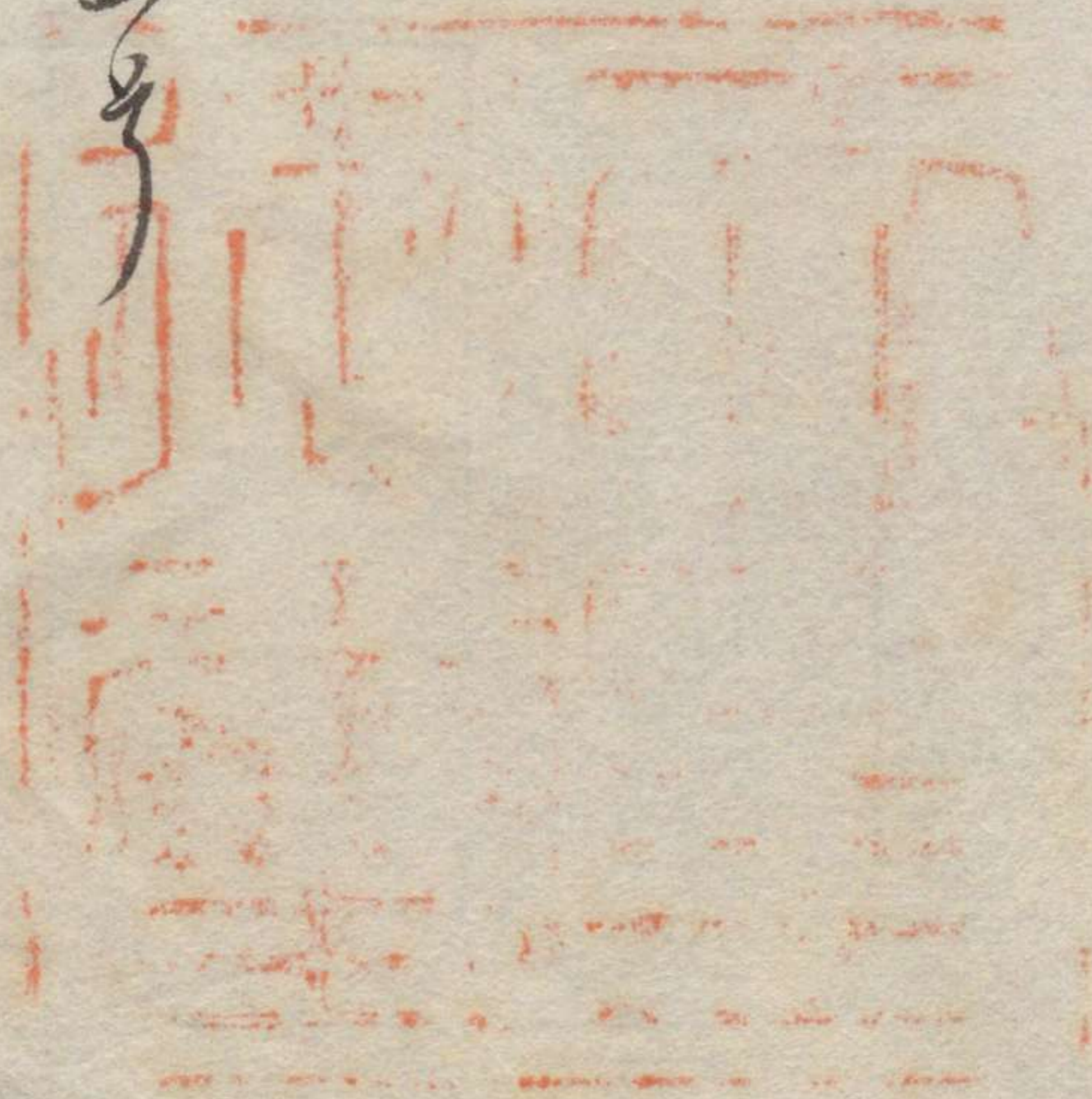
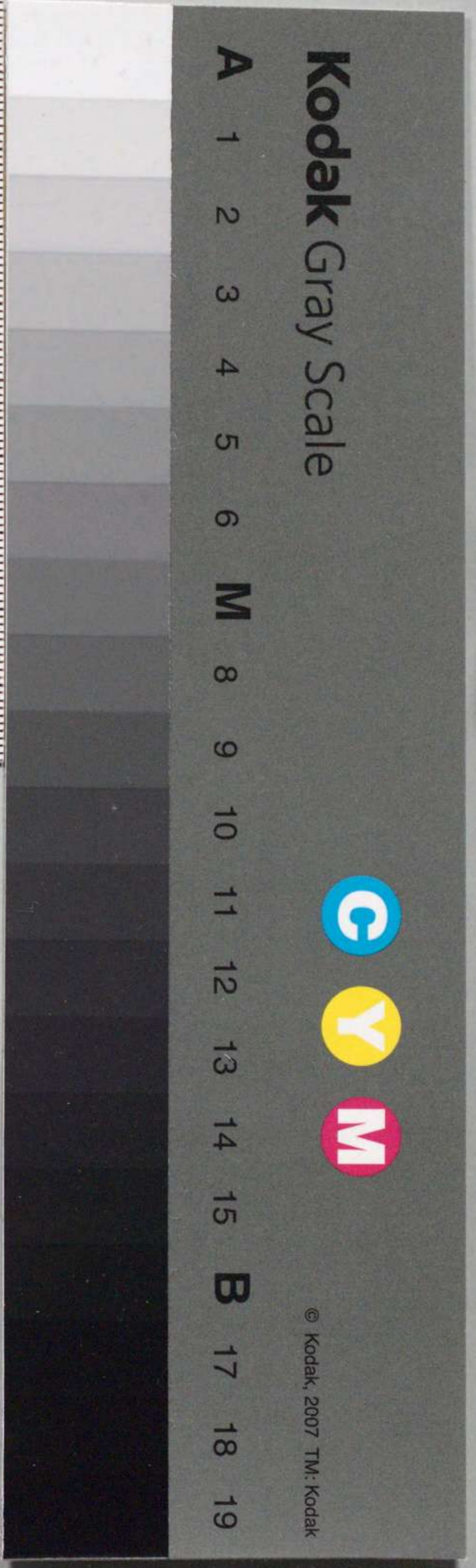


南
全
月
百
八
十
五
号

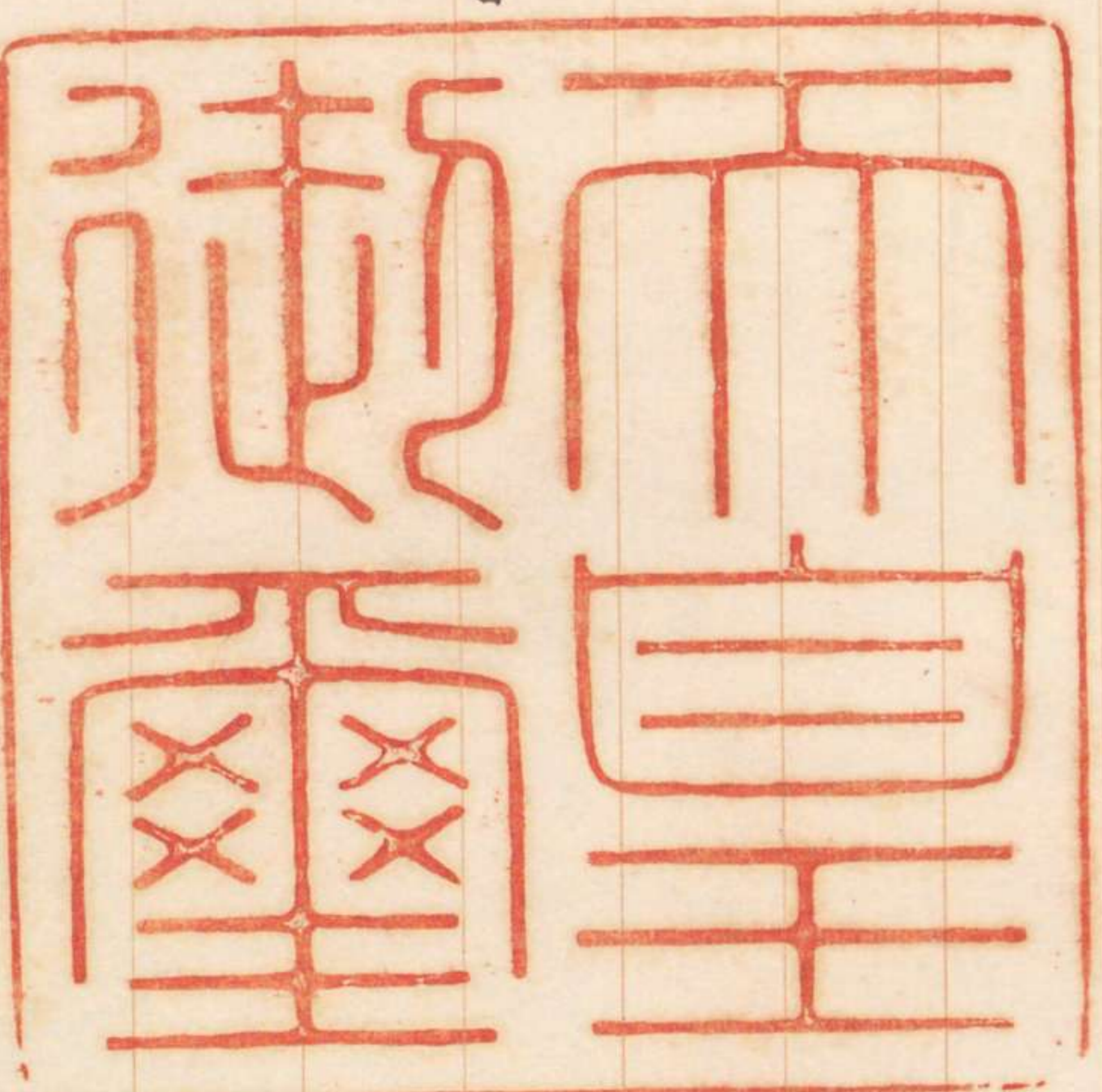


落



朕陸軍補充條例中改正ノ件ヲ裁可シ茲
ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十六年十一月三十日

陸軍大臣 寺内正毅

勅令第百八十五號

陸軍補充條例中左ノ通改正ス

第一條中上等兵ヲ憲兵上等兵ニ改ム

第四條第二項ヲ左ノ如ク改ム

本條例ニ於テ聯隊區司令官ト稱スル

トキハ對馬警備隊司令官及沖繩警備

隊區司令官ヲ包含ス

第七條 士官候補生ニ採用シ得ヘキ者

ハ左ノ如シ但シ准士官下士現役各兵

除兵卒一年志願及陸軍諸生徒ハ之ヲ

採用セス

- 一 中央幼年學校本科卒業ノ者
- 二 中學校又ハ之ト同等以上ノ學校ヲ卒業シ召募試験ニ及第シタル者
- 三 一年志願兵ニシテ隊長ノ保證ヲ得且召募試験ニ及第シタル者
- 四 陸軍現役各兵科下士中品行方正志操確實ノ者ニシテ隊長又

ハ所屬長官ノ保證ヲ得且召募試験ニ及第シタル者

第二號及第三號ニ該當スル者ハ入隊スハキ隊長ノ承認ヲ請クルヲ例トス

第十條第一項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ下士ニシテ士官候補生採用ニ決定シタル者ハ翌年士官學校分遣時期概ネ六箇月前ニ於テ其ノ本官ヲ免シ之ニ士官候補生ヲ命シ一年志願兵ニシテ採用ニ決定シタル者ハ士官候補

生入隊ノ日ヲ以テ之ニ士官候補生ヲ命スルモノトス

同條第二項中「中央幼年學校」ノ下ニ「及下士」ヲ「軍事學」ノ上ニ之ニ必要ナルヲ加フ
第十一條 中央幼年學校出身ノ士官候補生ヲ各兵隊ニ配賦スルニハ左ノ四項ヲ顧慮スヘシ

- 一 本人ノ希望
- 二 軍隊ノ必要
- 三 學術優等者ノ平均

四 砲兵隊、工兵隊、鐵道隊ニハ數學優等者

第十二條 第七條第二號及第三號ニ諛當スル者ニシテ入隊スヘキ隊長ノ承認ヲ得サル者若ハ隊長ノ承認ヲ得シモ其ノ隊ノ要員ニ超過スル者又ハ同條第四號ニ諛當スル者ハ前條ノ例ニ依リ各兵隊ニ配賦ス

第十六條中「中央幼年學校」ノ下ニ「及下士」ヲ加フ

第十七條 隊長ハ士官候補生ノ教育終
レハ之カ訓育ニ任シタル中隊長及軍
事學ノ教授ニ任シタル士官ノ意見ヲ
徴シテ成績報告書ヲ製シ之ヲ師團長
旅團長ノ下ニ在ル隊ニ上申シ師團長
ハ各兵科士官候補生ノ連名簿ヲ製シ
隊長ヨリ出セシ成績報告書ト共ニ教
育總監ニ進達スヘシ

第二十四條中「疾病ノ下ニ傷痍ヲ加フ
第二十六條中」士官候補生ヲ免シ第一乃

至第七ニ諛ル者ハ其ノ階級ニ應シ本官
ニ任シ又ハ兵卒ト爲シ豫備役ニ編入ス
ヲ士官候補生ヲ免スニ改メ第五號中若
ハ疾病ノ下ニ傷痍ヲ加ヘ左ノ一項ヲ加
フ

下士又ハ一年志願兵出身ノ者ニシテ
第一號ニ諛當スル者ハ原兵科ノ兵卒
ト爲シ第二號乃至第七號ニ諛當スル
者ハ其ノ相當階級ノ本官ニ任シ又ハ
兵卒ト爲シ豫備役ニ編入ス

第二十八條 經理部現役士官ノ補充ハ
主計候補生ニシテ三等主計ノ資格ヲ
備フル者ヲ以テス

第二十九條 主計候補生ニ採用シ得ヘ
キ者ハ左ノ如シ但シ准士官下士現役
部下士兵卒一年志願及陸軍諸生徒ハ
除ク兵卒一年志願及陸軍諸生徒ハ
之ヲ採用セス

一 中學校又ハ之ト同等以上ノ學校
ヲ卒業シ召募試験ニ及第シタル
者

二 一年志願兵ニシテ隊長ノ保證ヲ
得且召募試験ニ及第シタル者

三 陸軍現役經理部下士中品行方正
志操確實ノ者ニシテ隊長又ハ所
屬長官ノ保證ヲ得且召募試験ニ
及第シタル者

第二十九條ノ二 主計候補生ニ採用ス
ヘキ人負ハ毎年陸軍大臣之ヲ定ム

第二十九條ノ三 主計候補生召募ノ方
法ハ陸軍大臣之ヲ定ム

第二十九條ノ四 陸軍省經理局長ハ主計候補生ニ採用スヘキ者ヲ定メ之ニ主計候補生ヲ命シ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ師團ニ配賦シ當該師團長ハ之ヲ師團司令部所在地ノ歩兵聯隊ニ配賦スヘシ但シ經理部下士ニシテ主計候補生採用ニ決定シタル者ハ翌年經理學校分遣時期ニ至リ其ノ本官ヲ免シ之ニ主計候補生ヲ命シ一年志願兵ニシテ採用ニ決定シタル者ハ主計候補

生入隊ノ日ヲ以テ之ニ主計候補生ヲ命スルモノトス
入隊セル主計候補生ニハ經理學校分遣前概ネ九箇月談隊ノ士官候補生ト共ニ同一ノ軍事教育ヲ修得セシム
第二十九條ノ五 主計候補生ハ入隊ノ後直ニ一等卒ノ階級ヲ與ヘ六箇月ノ後上等兵ノ階級ニハ箇月ノ後伍長ノ階級ニ進ノ經理學校ニ分遣ノ際軍曹ノ階級ニ進ム但シ經理部下士ヨリ主

計候補生ニ採用スル者ハ經理學校ニ分遣ノ際之ニ軍曹ノ階級ヲ與フルモノトス前項ノ階級ヲ與ハ又ハ階級ヲ進ムルハ隊長隊長ハ所屬長官ニ在リニ於テスヘシ第二十九條ノ六 隊長ハ主計候補生ノ教育終レハ其成績報告書ヲ製シ旅團長ヲ經テ師團長ニ上申シ師團長ハ主計候補生ノ連名簿ヲ製シ隊長ヨリ出セシ成績報告書ト共ニ陸軍省經理局長ニ移牒ス第二十九條ノ七 陸軍省經理局長ハ主

計候補生及經理部下士ニシテ主計候補生採用ニ決定シタル者ニ就キ經理學校ニ入校セシムヘキ者ヲ定メ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ之ヲ本人ノ所管長官ニ移牒シ所管長官ハ隊長隊長ハ所屬長官ニ在リ第二十九條ノ八 主計候補生經理學校ノ修學ヲ終リ卒業試験ニ及第ノ者ハ陸軍省經理局長之ニ見習主計ヲ命シ退校歸隊セシム但シ經理部下士出身

ノ者ニ在リテハ退校ノ際師團ニ配賦
シ師團長ハ師團司令部所在地ノ歩兵
聯隊ニ配賦スヘシ

見習主計ハ所屬隊及當該師團經理部
ニ於テ概テ六箇月以上經理部士官ノ
勤務ヲ修得セシム

見習主計ノ身分ハ曹長ノ階級トス

第二十九條ノ九 見習主計ノ教育ハ師
團經理部長ニ於テ命シタル隊附主計
及師團經理部部員其ノ責ニ任シ師團

經理部長之ヲ監督ス但シ隊中ノ勤務
ニ就テハ隊長之ヲ監督ス

第二十九條ノ十 見習主計士官ノ勤務
ヲ修得シ終レハ師團經理部長ハ其ノ
教育ニ任シタル者ヨリ本人ノ學術及
勤務等經理部士官タルヲ得ヘキ保證
書又隊長ヨリ本人ノ勤務及品行等ニ
關スル證明書ヲ得尚經理部長自ラ是
認シタル後經理部士官選舉會議ニ附
ス

第二十九條ノ十一 經理部士官選舉會
議ハ師團經理部ニ之ヲ開キ議長ハ經
理部長議負ハ所在地一等主計以上ノ
者トス其ノ可否ノ意見ハ選舉報告書
ニ記入シ自己ノ姓名ヲ署スヘシ但シ
前條ノ保證書ヲ差出シタル者ハ選舉
報告ヲ為スノ限ニアラス

第二十九條ノ十二 選舉會議ニ於テ議
負ノ答皆可ナル者ニ就テハ經理部長
其ノ選舉報告書ヲ一表ト為シ選舉報

告表ヲ作り之ニ順序ヲ附シタル連名
簿ヲ添ヘ經理部士官タル資格ヲ備フ
ルコトヲ師團長ヲ經テ陸軍省經理局
長ニ上申ス經理局長ハ之ヲ審査シ陸
軍三等主計ニ任用ノコトヲ陸軍大臣ニ上申ス
若シ可答多數ナルモ幾分ノ
否答アル者ニ就テハ其理由ヲ選舉報
告表ニ記入シテ上申スルコト前項ニ
同シ
之ニ及シ否答多數ナル者ニ就テハ第

一項ニ準シ選舉報告表ヲ添ヘ否決ノ理由ヲ上申ス

第二十九條ノ十三 主計候補生及經理部下士ニシテ主計候補生採用ニ決定シタル者ノ中疾病又ハ傷痍ノ為經理學校ニ分遣シ得サルモ尚望アル者ハ主計候補生及隊附ノ下士ニ在リテハ隊長ヨリ師團長旅團長ノ下ニ在ル隊外ノ下士ニ在リテハ所屬長官ヨリ所管長官ヲ經テ其ノ事由ヲ悉シ陸軍

省經理局長ノ兼認ヲ得一回限り次ノ入校期日迄所屬部隊ニ止ラシムルコトヲ得

主計候補生ニシテ經理學校卒業試験ニ落第セシ者ノ中尚望アル者ハ校長ヨリ陸軍省經理局長ニ上申シ其ノ認可ヲ請ケ一回限り次期入校ノ候補生ト共ニ修學セシムルコトヲ得

第二十九條ノ十四 前條第一項ニ該當スル者ノ經理學校入校手續ハ第二十

九條ノ六及第二十九條ノ七ニ準

ス

第二十九條ノ十五 主計候補生ニシテ

左ノ各號ノ一ニ諛當スル者ハ主計候補生ヲ免ス

一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢法則ヲ犯シ若ハ品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者

二 學力乏シクシテ主計候補生タルニ適セサル者

三 士官タルノ才能ニ乏シキ者

四 主計候補生タルヲ得ヘカラスト認ノラレタル者

五 疾病若ハ傷疾ノ爲經理學校ヘ分遣シ得サル者第二十九條ノ十三ク又ハ疾病若ハ傷疾ニ依リ一時服役ニ堪ヘサル者

六 經理學校條例ノ規定ニ依リ退學又ハ歸隊ヲ命セラレ後來望ナキ者
七 士官選舉會議ニ於テ否決シタル

者

八 疾病又ハ傷痕ニ依リ永久服役ニ
堪ヘサル者

經理部下士又ハ一年志願兵出身ノ者
ニシテ第一號ニ諛當スル者ハ原兵科
ノ兵卒ト為シ第二號乃至第七號ニ
諛當スル者ハ經理部下士出身ノ者
ニ在リテハ相當階級ノ經理部下士
ニ一年志願兵出身ノ者ニ在リテハ
相當階級ノ原兵科ノ下士又ハ兵卒ト為

シ豫備役ニ編入ス

第二十九條ノ十六 前條各號ノ一ニ諛
當スル者アルトキハ隊長其ノ事由ヲ
悉シ且第二號乃至第四號ニ諛當スル
者ニ在リテハ師團經理部長ノ意見書
ヲ得テ之ヲ添附シ旅團長ヲ經テ師團
長ニ上申シ師團長ハ陸軍省經理局長
ニ移シ經理局長ハ陸軍大臣ノ認可ヲ
請ケタル後師團長及旅團長ヲ經テ隊
長ヲシテ之ヲ處分セシム

經理部下士出身ノ者ニシテ經理學校
在校中前條各號ヲ第セ號除クノ一ニ該當ス
ル者ハ經理學校長其ノ事由ヲ悉シ陸
軍省經理局長ニ上申シ經理局長ハ陸
軍大臣ノ認可ヲ請ケ校長ヲシテ之ヲ
處分セシム

第三十條ニ左ノ一項ヲ加フ

陸軍藥劑官ニシテ醫術開業免狀ヲ有
シ軍醫適任ノ者ハ相當階級ノ陸軍軍
醫ニ任用スルコトヲ得

第三十七條第一項中「資格ヲ備フルコト
ヲ」下ニ「師團長ヲ經テ」ヲ加フ

第三十八條中「第一乃至第六」ヲ「第一號ニ
該ル者ハ看護手ト為シ第二號乃至第六
號ニ改ム

第三十九條中「軍醫部長」ハ「下ニ師團長
ヲ經テ」ヲ加フ

第四十五條中「證明書ト共ニ」ノ下ニ「師團
長ヲ經テ」ヲ加フ

第四十六條中「第一乃至第六」ヲ「第一號ニ

談ル者ハ當談兵科ノ兵卒ト為シ第二號
乃至第六號ニ改ム

第四十七條中獸醫部長ハノ下ニ師團長
ヲ經テヲ加フ

第五十九條 前條第一號ニ談當スル者

ハ豫備役士官ト為スヘキ為勤務演習
トシテ現役ヲ終リタル次年ニ於テ數
クモ三箇月召集ス但シ各部ノ者ニ在
リテハ三箇月以内ニ短縮スルコトヲ
得

前項ノ勤務演習ハ本人ノ願ニ依リ之
ヲ翌年又ハ其ノ翌年ニ延シ又ハ現役
満期後引續召集スルコトヲ得

第一項ノ勤務演習ハ原隊ニ於テスル
モノトス但シ官吏公吏ニシテ止ムヲ
得サル事情アルトキ及各部ノ者ニ在
リテハ本人ノ願ニ依リ他隊ニ召集ス
ルコトアルヘシ

第六十條 前條第二項及第三項ノ但書
ニ依リ勤務演習ヲ為ス場合ニハ原隊

ノ隊長ヲ經テ當該師團長ニ願出ヘシ
第六十一條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ時期ハ本人ノ願ニ依リ之ヲ選
ハシムルコトアルヘシ

第六十二條中豫備役見習士官ノ下ニ豫
備役見習主計ヲ現役見習士官ノ下ニ現
役見習主計ヲ加フ

第六十三條第二項中豫備役見習醫官ノ
上ニ豫備役見習主計ヲ本條例ノ下ニ第
二十九條ノ十乃至第二十九條ノ十二ヲ

加フ

第六十四條中豫備役見習士官ノ下ニ豫
備役見習主計ヲ加ヘ第一乃至第七ニ該
ル者ハ曹長又ハ同相當官ニ任スヲ第一
號ニ該當スル者ハ原兵科ノ兵卒若ハ看
護手ト為シ第二號乃至第七號ニ該當ス
ル者ノ中豫備役見習醫官及豫備役見習
藥劑官ハ二等看護長ニ豫備役見習獸醫
官ハ二等蹄鐵工長ニ任スニ改ム
第六十七條 憲兵科下士ノ補充ハ左ニ

掲クル者ヲ以テス

一 現役憲兵上等兵ニシテ二箇年
以上憲兵ノ職務ニ服シ品行方
正志操確實ナル者

二 歩騎砲工輜重兵科ノ隊附下士

諸工長ヲ除ク以下 箇年本款中以上現役ニ服シ品行方正

志操確實ニシテ憲兵ニ轉科ヲ

志願シ補充検査ニ合格シ且一

箇年以上現役年期ヲ有スル者

三 豫備役後備役憲兵軍曹伍長中

品行方正志操確實ニシテ現役

満期後一箇年以内ニ於テ現役

ヲ志願スル者

四 豫備役後備役歩騎砲工輜重兵

科ノ軍曹伍長中六箇年以上現

役ニ服シ品行方正志操確實ニ

シテ現役満期後一箇年以内ニ

於テ現役憲兵下士ヲ志願シ補

充検査ニ合格シタル者

憲兵科下士ノ補充ハ憲兵隊管区内ニ於テスルヲ例トス

第六十九條 憲兵司令官ハ第六十七條第一項第二號及第四號ニ該當スル者ヲ以テ補充ヲ要スルトキハ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ所要ノ人負テ師團長ニ通知ス

第七十條 師團長ハ前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ之ヲ隊長旅團長ノ下ニ在テヲ經及聯隊區司令官ニ達シ隊長及聯

隊區司令官ハ志願者ヲ取調適當ト認ムル者ノ人名書ニ考科表寫及品行證明書ヲ添ヘ師團長旅團長ノ下ニ在ルテニ進達シ師團長ハ之ヲ憲兵司令官ニ送付スヘシ

第七十四條 憲兵隊長ハ第六十七條第一項第三號ニ該當スル者アルトキハ其ノ管区内ニ於ケル志願者ヲ通シテ順序ヲ附シタル現役憲兵下士採用名簿ヲ製シ憲兵司令官ニ進達スヘシ

憲兵司令官ハ前項ノ採用名簿ヲ審査
シ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ之ヲ憲兵隊
長ニ下附ス憲兵隊長ハ所要ニ應シ採
用名簿ノ順序ニ從ヒ現役憲兵下士ニ
採用ス

第七十五條

歩騎砲工輜重兵科下士工諸

長クヲ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 現役各兵科兵卒ニシテ下士ト
シテ再服役ヲ志願シ又ハ對馬
警備隊ニ於テ現役期限満ツル

迄在營ヲ志願シ下士タルニ適
スル者

- 二 豫備役上等兵ニシテ現役中伍
長勤務ニ服シ現役満期後一箇
年以内ニ於テ現役下士ヲ志願
スル者

- 三 豫備役上等兵ニシテ下士適任
證書ヲ有シ現役満期後一箇年
以内ニ於テ現役下士ヲ志願ス
ル者

四 豫備役後備役軍曹伍長ニシテ現役満期後一箇年以内ニ於テ現役ヲ志願スル者

第七十六條 削除

第七十七條 第七十五條第一號ニ該當スル者ハ兵卒トシテ入隊ノ日ヨリ三箇年ノ後伍長ニ任ス但シ伍長ニ任スル前ニ於テ伍長勤務上等兵ヲ命スルヲ例トス
補充上ノ必要アルトキハ前項ニ

拘ハラス入隊ノ日ヨリ二箇年ノ後伍長ニ任スルコトヲ得

對馬警備隊ニ在リテハ一箇年ノ後伍長勤務上等兵ヲ命シ二箇年ノ後伍長ニ任スルモノトス

第七十八條 第七十五條第二號ニ該當スル者ハ伍長ニ任シ第三號ニ該當スル者ハ伍長勤務上等兵ヲ命シ二箇月以上服務セシメタル後闕員ニ應シ

テ伍長ニ任ス

第七十九條 第七十五條第一號ニ該當

スル者ヲ下士ニ任スルニハ隊長其ノ

勤務ノ成績ニ依リ順序ヲ附シタル下

士候補名簿ヲ製シ師團長旅團長

ケ所要ニ應シ該名簿ノ順序ニ依

リ之ヲ伍長ニ任ス

第七十五條第三號ニ該當スル者ヲ伍

長ニ任スルニハ隊長其ノ都度事由ヲ

悉シテ師團長旅團長下ニ在ル隊ニ

上申シ其ノ認可ヲ請クヘシ第七十七

條第二項ニ依リ伍長ニ任スル場合亦

同シ

第八十條 第七十五條第二號及第四號

ニ該當スル者アルトキハ隊長之ヲ審

査シ階級毎ニ順序ヲ附シタル下士採

用名簿ヲ製シ之ヲ師團長旅團長下

ヲハ旅團長ニ進達シ其ノ認可ヲ請ケ所

要ニ應シ該名簿ノ順序ニ依リ現役下

士ニ採用ス

第八十一條及第八十一條ノ二削除

第八十三條乃至第八十五條削除

第八十六條及第八十七條中候補生ヲ候

補者ニ改ム

第四款 蹄鐵工長

第八十八條中候補生ヲ候補者ニ改ム

第八十九條 蹄鐵工長候補者ハ騎兵砲

兵輜重兵隊ノ現役第二年又ハ第三年

ノ蹄鐵工卒中再服役ヲ志願シ蹄鐵工

長タルニ適スル者ヨリ採用シ概ネ九

箇月獸醫學校ニ分遣シ蹄鐵工長ニ必

要ナル學術ヲ修得セシム

第九十條及第九十一條削除

第九十二條中候補生ヲ候補者ニ改メ認

可ヲ請クノ下ニ闕員アル毎ニヲ加フ

第九十三條中候補生ヲ候補者ニ改ム

第九十四條 隊長ハ前條各號ノ一ニ諛

當スル者アルトキハ蹄鐵工長候補者

ヲ免ス但シ獸醫學校分遣中ノ者ハ校

長之ニ退校歸隊ヲ命シ其ノ歸隊後ニ於テ隊長之ヲ處分スヘシ

第九十五條及第九十五條ノ二削除

第九十六條 衛生部下士ノ補充ハ左ニ

掲クル者ヲ以テス

- 一 現役者護手又ハ各兵科兵卒ニシテ衛生部下士トシテ再服役ヲ志願シ又ハ對馬警備隊ニ於テ現役期限滿ツル迄在營ヲ志願シ下士タルニ適スル者

二 豫備役者護手ニシテ現役中者

護長勤務ニ服シ現役滿期後一箇年以内ニ於テ現役下士ヲ志願スル者

三 豫備役者護手ニシテ下士適任證書ヲ有シ現役滿期後一箇年以内ニ於テ現役下士ヲ志願スル者

四 豫備役後備役二三等者護長ニシテ現役滿期後一箇年以内ニ

於テ現役ヲ志願スル者

衛生部下士ノ補充ハ師管内近衛師團ニ在

リテハニ於テスルヲ例トス

第九十七條 各兵科兵卒ニシテ下士ヲ

志願シタル者ニハ概ネ六箇月軍事教

育ヲ為シタル後衛戍病院ニ於テ概ネ

一年六箇月衛生部下士ニ必要ナル

學術ヲ修得セシム

看護手ニシテ入隊後二箇年以内ニ下

士ヲ志願セシ者ハ前項ノ者ト共ニ衛

生部下士ニ必要ナル學術ヲ修得セシム

第九十八條 第九十六條第一項第一號

ニ該當スル者ハ兵卒トシテ入隊ノ日

ヨリ三箇年ノ後三等看護長ニ任ス但

シ三等看護長ニ任スル前ニ於テ看護

長勤務看護手ヲ命スルヲ例トス

補充上ノ必要アルトキハ前項ニ拘ハ

ラス入隊ノ日ヨリ二箇年ノ後三等看護

長ニ任スルコトヲ得

對馬警備隊ニ在リテハ一箇年ノ後者
護長勤務者護手ヲ命シニ箇年ノ後三
等者護長ニ任スルモノトス

第九十九條 第九十六條第一項第二號
ニ該當スル者ハ三等者護長ニ任シ第
三號ニ該當スル者ハ看護長勤務者護
手ヲ命シニ箇年以上服務セシメタル
後闕員ニ應シテ三等者護長ニ任ス
第百條 第九十六條第一項第一號ニ該
當スル者ヲ下士ニ任スルニハ隊附高

級醫官其ノ勤務ノ成績ニ依リ順序ヲ
附シタル下士候補名簿ヲ製シ之ヲ隊
長ニ進達シ隊長ハ之ヲ師團軍醫部長
ニ移ス

師團軍醫部長ハ前項ノ下士候補名簿
ヲ審査シ各隊ノ候補者ヲ通シ順序ヲ
附シタル下士候補名簿ヲ製シ師團長
ヲ經テ之ヲ陸軍省醫務局長ニ進達シ
テ其ノ認可ヲ請ケ師團内各部隊衛生
部下士ノ闕員ニ應シ候補名簿ノ順序

ニ依リ三等省護長ニ任ス

第九十六條第一項第三號ニ該當スル者ヲ三等省護長ニ任スルニハ師團軍醫部長具ノ都度事由ヲ悉シテ師團長ヲ經テ陸軍省醫務局長ニ上申シ其ノ認可ヲ請クヘシ第九十八條第二項ニ依リ三等省護長ニ任スル場合亦同シ

第百一條 第九十六條第一項第二號及第四號ニ該當スル者アルトキハ師團

軍醫部長之ヲ審査シ階級毎ニ順序ヲ附シタル衛生部下士採用名簿ヲ製シ師團長ヲ經テ之ヲ陸軍省醫務局長ニ進達シテ其ノ認可ヲ請ケ所要ニ應シ該名簿ノ順序ニ依リ現役下士ニ採用ス

第百二條乃至第百四條削除

第百五條 經理部下士ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

一 各兵科ノ隊附下士ニシテ經理

部下士ヲ志願シ又ハ上等兵ニ
 シテ入隊後二箇年以上現役ニ
 服シ經理部下士トシテ再服役
 ヲ志願シ經理部下士ニ必要ナ
 ル學術ヲ修得シタル者
 二 各兵科ノ豫備役上等兵ニシテ
 現役中計手勤務ニ服シ現役満
 期後一箇年以内ニ於テ現役下
 士ヲ志願スル者
 三 各兵科ノ豫備役下士上等兵ニ

シテ經理部下士適任證書ヲ有
 シ現役満期後一箇年以内ニ於
 テ現役下士ヲ志願スル者
 四 豫備役後備役二三等計手ニシ
 テ現役満期後一箇年以内ニ於
 テ現役ヲ志願スル者
 經理部下士ノ補充ハ師管内近衛師團
ハ師團内ニ於テスルヲ例トス
 第百六條 隊長ハ毎年六月部下士上
 等兵中經理部下士志願者ニシテ適當

ト認ムル者ヲ選抜シ隊附主計ニ附属
シ概ネ三箇月經理部下士ノ實務ヲ修
得セシム

隊附主計經理部下士志願者ノ教育終
リタルトキハ成績報告書ヲ製シ隊長
ヲ經テ師團經理部長ニ上申ス

第百七條 師團經理部長ハ前條ノ報告
書ヲ審査シ適任ト認メタル者ヲ選定
シ師團長ノ認可ヲ請ケ之ヲ隊長ニ通
知シ隊長ハ本人ヲシテ師團經理部ニ

通學セシム

經理部所在地外ノ軍隊ニ在リテハ隊
長ハ師團長旅長團長下長ニ在ル隊ノ認
可ヲ得テ便宜ノ軍隊ニ前項通學者ヲ
分遣スヘシ

第百八條 師團經理部長ハ前條通學者
ニ概ネ二箇月經理部下士ニ必要ノ學
術及實務ヲ修得セシメタル後試験ヲ
施行シ其ノ成績ヲ審査シ順序ヲ附シ
タル下士候補名簿ヲ製シ師團長ヲ經

テ之ヲ陸軍省經理局長ニ進達シ其ノ
認可ヲ請ケ師團内各部隊經理部下士
ノ闕員ニ應シ候補名簿ノ順序ニ依リ
下士ハ現官等相當ノ經理部下士ニ上
等兵ハ三等計手ニ任ス
經理部下士候補者ハ下士ニ任用前計
手勤務ニ服セシムルコトヲ得
經理部下士候補者下士ニ任用前豫備
役又ハ後備役ニ入ルトキハ師團經理
部長之ニ經理部下士適任證書ヲ付與

ス

第百九條 第百五條第一項第二號ニ該
當スル者ハ三等計手ニ任シ第三號ニ
該當スル者ハ下士ニ在リテハ現官等
相當ノ經理部下士ニ上等兵ニ在リテ
ハ三等計手ニ任ス但シ第百二十二條
ノ二ニ依リ經理部下士適任證書ヲ所
持スル者ニ在リテハ任官前二箇月以
上計手勤務ニ服セシムルモノトス
第百九條ノ二 第百五條第一項第二號

乃至第四號ニ該當スル者ヲ下士ニ任
スルニハ師團經理部長之ヲ審査シ階
級毎ニ順序ヲ附シタル經理部下士採
用名簿ヲ製シ師團長ヲ經テ之ヲ陸軍
省經理局長ニ進達シ其ノ認可ヲ請ケ
所要ニ應シ該名簿ノ順序ニ依リ現役
下士ニ採用ス但シ前條但書ニ該當ス
ル者ニ在リテハ師團經理部長其ノ都
度事由ヲ悉シテ師團長ヲ經テ陸軍省
經理局長ニ上申シ其ノ認可ヲ請クハ

シ

第百十三條中第二號ノ次ニ左ノ一號ヲ
加ヘ第三號ヲ第四號ニ改ム

三 豫備役上等兵ニシテ現役中伍
長勤務上等兵タリシ者

第百十四條第二項中野戰ヲ削ル
第百十五條中第二號ノ次ニ左ノ一號ヲ
加ヘ第三號ヲ第四號ニ第四號ヲ第五號
ニ改ム

三 後備役上等兵ニシテ現役中伍

長勤務上等兵タリシ者

第百十六條中「第百十三條第一第二及第
百十五條第一第二」ヲ「第百十三條第一號
乃至第三號及第百十五條第一號乃至第
三號」ニ改ム

第百十七條中第一號ノ次ニ左ノ一號ヲ
加ヘ第二號ヲ第三號ニ改ム

二 豫備役者護手ニシテ現
役中看護長勤務者護
手タリシ者

第百十九條中第一號ノ次ニ左ノ一號ヲ
加ヘ第二號ヲ第三號ニ、第三號ヲ第四號
ニ改ム

二 後備役者護手ニシテ現役
中看護長勤務者護手タ
リシ者

第百二十條中「第一」ヲ削ル

第百二十一條第一號及第百二十二條第
一號中「中計手」ヲ「上等兵中經理
部下士」ニ改ム

第百二十二條ノ二 各隊長ハ毎年現役
満期ト為ルヘキ下士上等兵中經理部
下士ニ適任ノ者ヲ選抜シ歩兵聯隊ニ
在リテハ尠クモ二名ヲ其ノ他ノ隊ニ
在リテハ尠クモ一名ヲ満期前概ネ三
箇月隊附主計ニ附属シ經理部下士ノ
勤務ヲ修得セシメ其ノ成績ヲ審査シ
適任ノ者ハ師團經理部長ニ其ノ人名
及列序ヲ移牒シ師團經理部長ハ現役
満期ノ際之ニ經理部下士適任證書ヲ

付與スヘシ

第百二十三條 第百二十一條第一號及
第百二十二條第一號ノ下士上等兵ヲ
經理部下士ニ任スルニハ戰時若ハ事
變ニ際シ經理部下士ノ闕員ニ應シ師
團長若ハ之ト同等以上ノ權アル長官
ノ認可ヲ請ケ師團經理部長若ハ之ト
同等以上ノ權アル經理部長之ヲ現官
等相當ノ經理部下士若ハ三等計手ニ
任ス但シ平時ト雖勤務演習ニ於テ實

地ノ技能ヲ査閲シ之ニ任スルコトアルヘシ

第六章第二款全部ヲ削ル

第百五十二條第一項第一號中「見習監督」ヲ「現役見習主計」ニ改メ第二號中「豫備役見習士官」ノ下ニ「豫備役見習主計」ヲ第三號中「後備役見習士官」ノ下ニ「後備役見習主計」ヲ「後備役見習藥劑官」ノ下ニ「後備役見習獸醫官」ヲ加ヘ第二項ヲ削ル

第百五十三條 動員ヲ行ヒタル師團ハ

必要ニ應シ左ニ掲クル者ヲシテ士官ノ勤務ニ服セシムルコトヲ得

- 一 現役特務曹長、現役見習士官、現役見習主計、現役見習醫官、現役見習藥劑官、現役見習獸醫官
- 二 豫備役特務曹長、豫備役見習士官、豫備役見習主計、豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官、豫備役見習獸醫官

三 後備役特務曹長後備役見習士官後備役見習主計後備役見習醫官後備役見習藥劑官後備役見習獸醫官

第百五十四條中「豫備役見習士官」ノ下ニ「豫備役見習主計」ヲ「適任證書」ノ上ニ「勤務」ヲ加ヘ「准士官」ヲ削リ第二號ノ次ニ左ノ一號ヲ加ヘ第三號ヲ第四號トシ以下順次繰下ク

三 經理部士官勤務適任證書ヲ所

持 下士

第百五十五條「後備役見習士官」ノ下ニ

「後備役見習主計」ノ上ニ「勤務」ヲ加ヘ「准士官」ヲ削リ第一號ノ次ニ左ノ

一號ヲ加ヘ第二號ヲ第三號ニ改ム

二 經理部士官勤務適任證書ヲ所持スル後備役下士

第百五十六條第二號中「及上等兵」ノ階級ニ在ル下士候補生ヲ削リ第四號中「候補生」ヲ「候補者」ニ改ム



三 後備役特務曹長、後備役見習士官、後備役見習主計、後備役見習醫官、後備役見習藥劑官、後備役見習獸醫官

第百五十四條中「豫備役見習士官」ノ下ニ「豫備役見習主計」ヲ加ヘ「適任證書」ノ上ニ「勤務」ヲ加ヘ「准士官」ヲ加ヘ「第二號」ノ次ニ「左ノ一號」ヲ加ヘ「第三」ヲ加ヘ「第四號」トシ「以下順次繰下ク」

三 經 務適任證書ヲ所



持スル豫備役下士

第百五十五條中「後備役見習士官」ノ下ニ「後備役見習主計」ヲ加ヘ「適任證書」ノ上ニ「勤務」ヲ加ヘ「准士官」ヲ削リ「第一號」ノ次ニ「左ノ一號」ヲ加ヘ「第二號」ヲ削リ「第三號」ニ改ム

二 經理部士官勤務適任證書ヲ所持スル後備役下士

第百五十六條第二號中「及上等兵」ノ階級ニ在ル下士候補生ヲ削リ「第四號中」候補生ヲ「候補者」ニ改ム

第百五十七條第一項ヲ左ノ如ク改メ第
二項中「候補生」ヲ「候補者」ニ改ム

經理部下士ノ補充ハ必要ニ應シ經理
部下士志願ノ歩騎砲工輜重兵科下士
上等兵ニシテ隊附主計ニ附屬セシメ
經理部下士ノ勤務ヲ修得シタル者ヲ
以テスルコトヲ得

第百五十九條中「豫備役見習士官」ノ下ニ
「豫備役見習主計」ヲ加フ

第百六十條第一項中「聯隊長」ノ下ニ「師團

經理部長」ヲ加フ

第百六十一條 第百五十三條第二號第

三號第百五十四條及第百五十五條ニ

該當スル者ハ現役ヲ離ルルトキ又ハ

復員ノ際其ノ現ニ官等ヲ有セサル者

ハ曹長相當官ニ任ス但シ第百五十四

條第五號及第六號ニ該當スル者ハ豫

備役見習醫官豫備役見習藥劑官豫備

役見習獸醫官ヲ免ス

第百六十三條中「現役豫備役後備役上等

計手ハ一等計手ニシテ二等計手ニ任セ
ラレタル日ヨリ一年六箇月ヲ過キタル
者ヲ削ル

第百六十三條ノ二 動員ノ際ニ在リテ
ハ憲兵隊長ハ憲兵司令官ノ認可ヲ請
ケ戦地ニ在リテハ憲兵長ハ師團長又
ハ之ト同等以上ノ權アル長官ノ認可
ヲ請ケ必要ニ應シ豫備役後備役騎兵
上等兵中憲兵上等兵適任證書ヲ所持
スル者ヲ以テ豫備役後備役憲兵上等

兵ノ補充ヲ為スコトヲ得

第百六十四條中「監督候補生」ヲ「主計候補
生」ニ改ム

第百六十五條中「監督候補生」ヲ「主計候補
生」ニ改メ見習監督ヲ削ル

第百六十六條及第百六十七條中「監督候
補生」ヲ「主計候補生」ニ改ム

第百六十八條中「監督候補生」ヲ「主計候補
生」ニ改メ各兵科下士候補生ヲ削リ砲兵
工長候補生ヲ砲兵工長候補者ニ改メ蹄

鐵工長候補生、衛生部下士候補生ヲ削ル
第百七十條中「將校會議」ノ下ニ「經理部士
官選舉會議」ヲ加ヘ「各部」ヲ「獸醫部」ニ改メ
左ノ一項ヲ加フ

前項ニ該當スル者ノ中現役士官ノ補
充ニ充ツヘキ者ハ准士官ノ上位トス
第百七十三條中「上等兵」ノ上ニ「憲兵」ヲ加
フ

第百七十四條第二項削除
第百七十五條及第百七十六條削除

第百七十七條 衛生部豫備役後備役將
校相當官ノ補充ハ當分ノ内豫備役後
備役衛生部下士中士官勤務適任證書
ヲ所持スル者ヨリ補充スルコトヲ得
此ノ場合ニ在リテハ第五十八條第一號
ニ該當スル者ノ例ニ準ス

第百七十八條 削除

第百七十九條ノ三第二項中「聯隊長」ヲ「師
團經理部長」ニ「部隊長」ヲ「經理部長」ニ改ム
第百八十一條及第百八十二條削除

附則

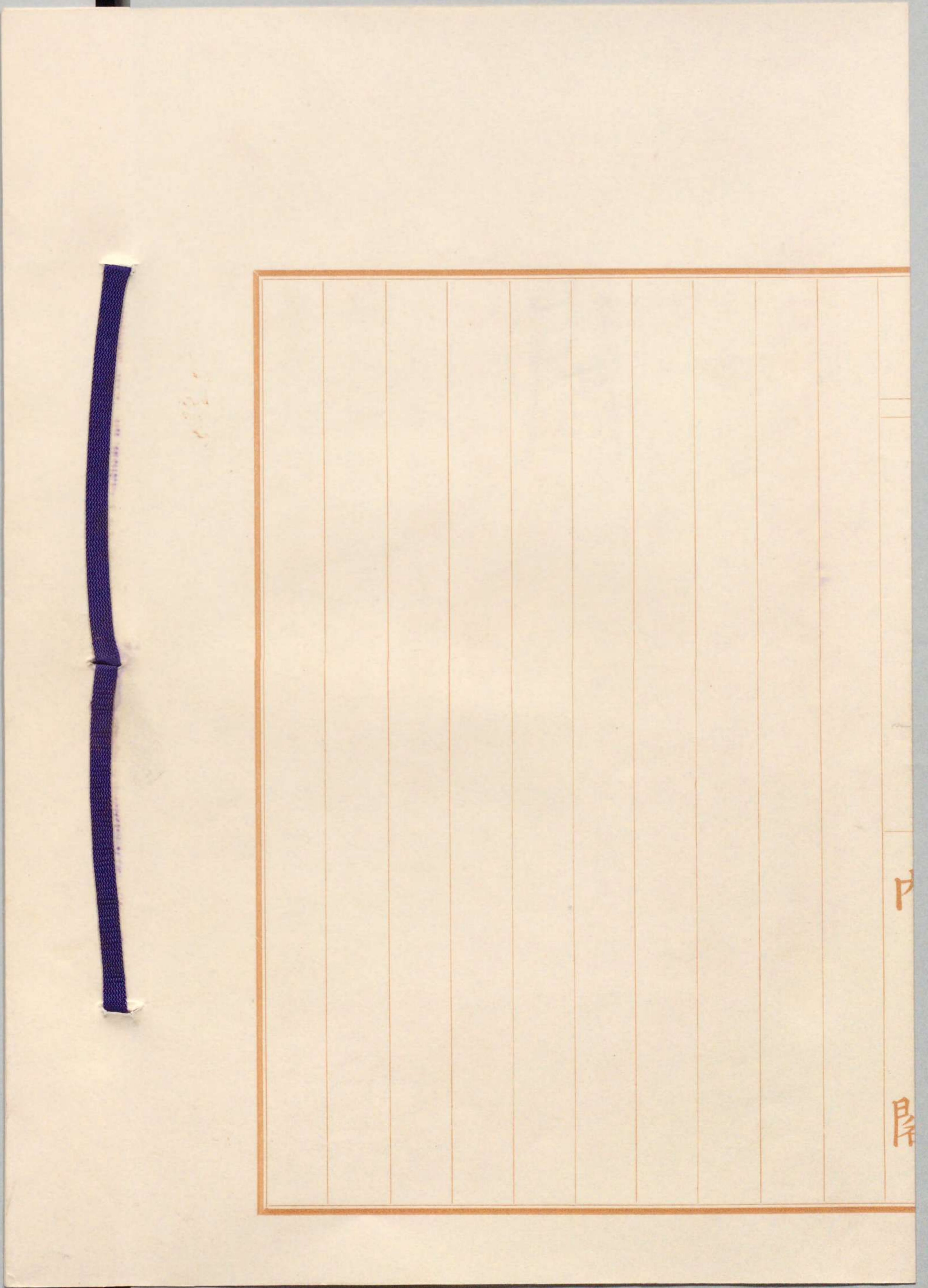
本令ハ明治三十六年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際ニ於ケル經理學校學生、經理部依託學生、監督候補生、見習監督及本年召募ノ經理學校學生ニ關シテハ從前ノ規定ヲ適用ス

本令施行ノ際ニ於ケル上等計手ハ本令ノ規定ニ拘ラス三等主計ニ任用スルコトヲ得

本令施行ノ際ニ於ケル下士候補生、蹄鐵工長候補生及本年十二月一日入隊スヘキ下士候補生、蹄鐵工長候補生竝計手候補ニ決定セル者ニ關シテハ從前ノ規定ヲ適用ス

本令發布以前ニ於テ士官適任證書ヲ所持スル豫備役後備役准士官下士士官ト為シ又ハ士官ノ勤務ニ服セシムルコトニ關シテハ從前ノ規定ヲ適用ス



中

陽